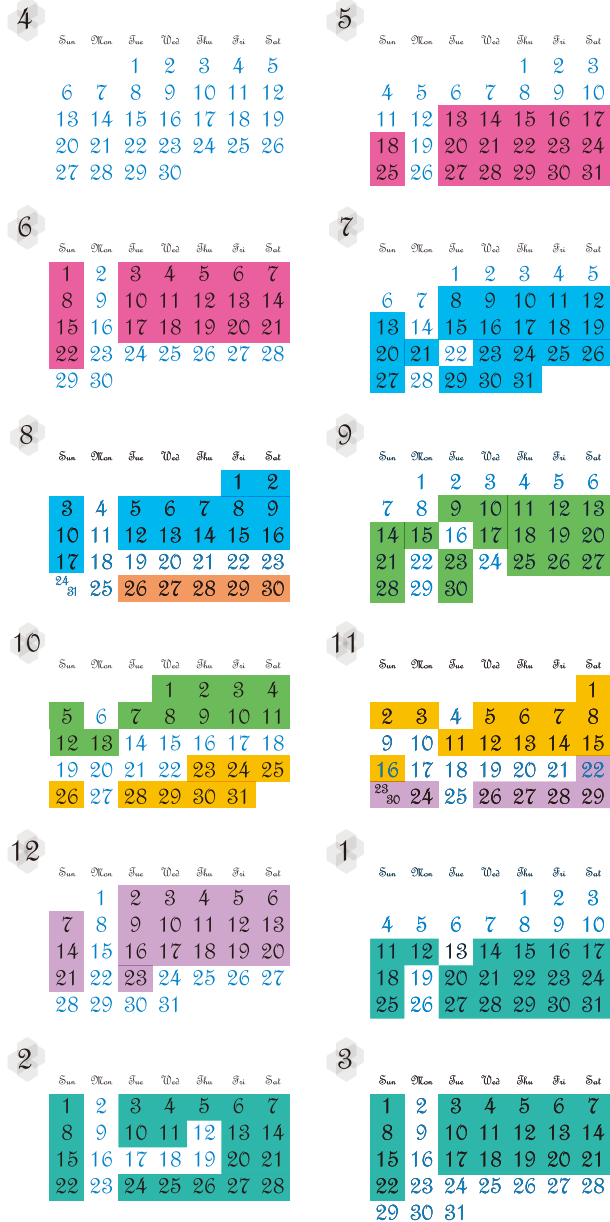


# 展覧会カレンダー 2014-15 Calendar

- 栃木市の美術と工芸(前期)    ● アートリンクとちぎ    ● 珠玉の発生川コレクション
- 栃木市の美術と工芸(後期)    ● (仮称)栃木と歌麿(前期)    ● 青数字は休館日
- 夏休み特別展示    ● (仮称)栃木と歌麿(後期)



### 【利用案内】

開館時間：午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）  
 休 館 日：毎週月曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館）  
 祝日の翌日（土曜、日曜の場合は開館）  
 年末年始（12月29日～1月3日）  
 展示替え等の館内整理期間

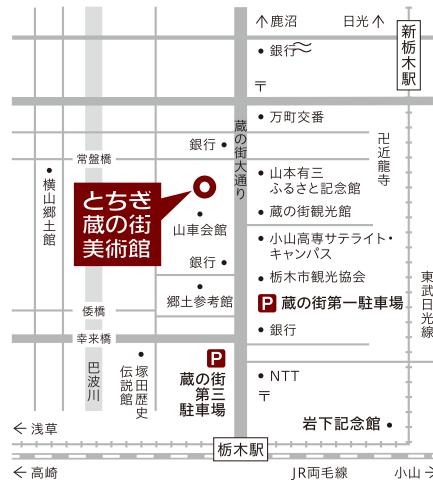
### 【交通案内】

電 車：JR両毛線栃木駅、東武日光線栃木駅から徒歩15分  
 バ ス：栃木駅より市街地北部循環線（東回り）  
 観光協会前下車、徒歩3分  
 車 ：東北自動車道、栃木ICから10分  
 駐 車 場：蔵の街観光館南、大通り沿いの「蔵の街駐車場」  
 をご利用ください。

### 【観 覧 料】

|           | 企画展        | 収藏品展       |
|-----------|------------|------------|
| 一般（高校生以上） | 500円（300円） | 300円（200円） |
| 中学生以下     | 無 料        |            |

\*（ ）内は、20名以上の団体割引料金です。  
 \*展覧会によって観覧料は異なります。詳しくは美術館までお問い合わせください。  
 \*身体障害者手帳、療育手帳、障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と  
 その介護者1名は無料。

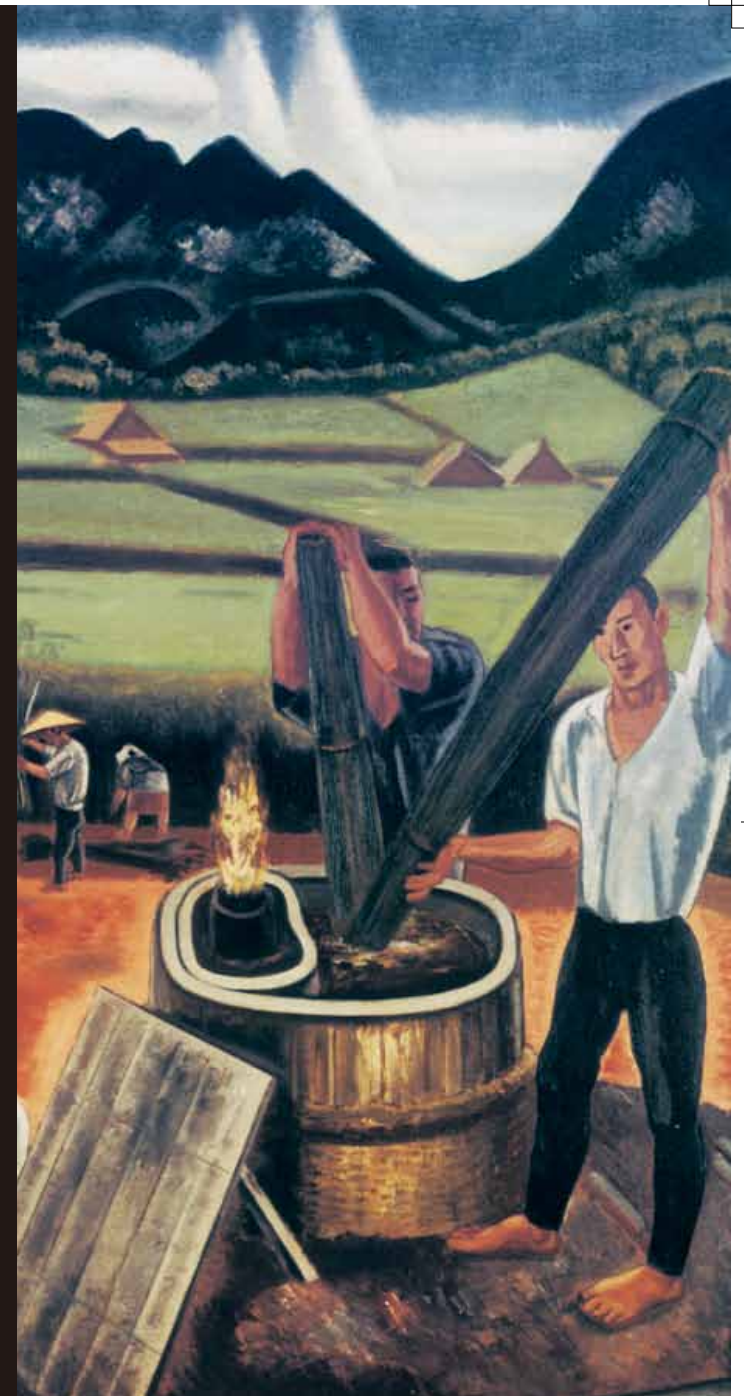


## とちぎ蔵の街美術館

栃木県栃木市万町3番23号 Tel:0282-20-8228 Fax:0282-20-8227  
<http://www.city.tochigi.lg.jp>

## 展覧会のご案内

2014・4 ↓ 2015・3



清水登之<大麻収穫>1929年 部分

## とちぎ蔵の街美術館

Tochigi Kuranomachi Museum of Art

Exhibition Schedule

- 前期：5月13日(火)～6月22日(日)
- 後期：7月8日(火)～8月17日(日)

収蔵品展

## 栃木市の美術と工芸

収蔵品、約70点を前期・後期に分けて展覧します。絵画は、アメリカに渡り絵を学んだ清水登之、初期文展で活躍した橋本邦助、晩年、奄美大島(鹿児島県)に移り住み、南国の自然を描いた田中一村の初期の作品等を展示します。工芸は、飯塚鳳齋(二代)、飯塚琅玕齋、飯塚小玕齋らが緻密に編んだ竹工芸作品をご紹介します。



飯塚琅玕齋<華籃 林殿>  
1948年 撮影・田中学而



橋本邦助<男沼の秋>  
1944～51年頃

- 8月26日(火)～8月30日(土)
- \* 展示会場は栃木市栃木文化会館

夏休み特別展示

## レオナルド・ダ・ヴィンチの科学へのまなざし

イタリア・ルネサンスの芸術家レオナルド・ダ・ヴィンチが遺した手稿のファクシミリ版とそれをもとに製作された模型等、約20点を栃木市栃木文化会館展示室で展覧します。会期中はワークショップを開催し、レオナルド・ダ・ヴィンチの科学へのまなざしを探ります。

- 9月9日(火)～10月13日(月・祝)

特別企画展

アートリンクとちぎ2014

栃木県立美術館所蔵品展 美つくり

想像以上に巨大であったり、細密に描かれていたり、観る者の心を揺さぶり、驚きに満ちた作品に出会える展覧会です。

前衛芸術家で水玉や網目模様の絵画や彫刻作品で知られる草間彌生、栃木県日光市出身で幻想的な世界を小口木版画で表現している柄澤齊らの作品、約30点を栃木県立美術館の所蔵品から展覧します。

現代美術の第一線で活躍する作家たちの作品をとおして、美術のさまざまな表現とその魅力をご紹介します。



草間彌生<私の犬リンリン>  
2009年 栃木県立美術館蔵



柄澤齊<ノアの方舟>  
1973年 栃木県立美術館蔵

- 前期：10月23日(木)～11月16日(日)
- 後期：11月22日(土)～12月23日(火・祝)

秋の特別企画展

## (仮称)歌麿と栃木

江戸時代中期の浮世絵師・喜多川歌麿は、栃木の豪商たちと親交しました。近年、栃木市内から歌麿の《女達磨図》が見つかり、その後、市にゆかりのある旧家で《鍾馗図》《三福神の相撲図》が確認され、現在は市が所蔵しています。

本展は、これらの肉筆画とともに関連資料等を展覧して、歌麿と栃木の関係を探ります。



喜多川歌麿<三福神の相撲図>  
1791～93年頃



喜多川歌麿<鍾馗図>  
1791～93年頃

- 1月11日(日)～3月22日(日)

収蔵品展

## 珠玉の癸生川コレクション —近現代の美術と工芸—

平成25年4月、当館名誉館長の癸生川栄一氏が逝去されました。故癸生川氏は陶芸作家たちと交流し、作品を蒐集され、平成13年にそれらの一部をとちぎ蔵の街美術館展示用として市に寄附されました。

本展は、癸生川コレクションの中から人間国宝の陶芸家・加藤土師萌や藤本能道、栃木県日光市出身の日本画家・小杉放菴らの作品約50点を展覧し、癸生川コレクションの一部をご紹介します。なお、会期中展示替えをします。



加藤土師萌  
《赤絵四君子富貴寿楽文瓢瓶》  
1945年 撮影・田中学而



小杉放菴<石榴遊禽>  
1940年頃